

油漏れ処理応急セット(C)



オイルスポンジはNETIS登録(登録番号：KT-120073-A)

油漏れ応急セットの内容

梱包商品		数量
オイルスポンジ・パール缶タイプ	2.2kg	1缶
油とりクリーナー（30倍希釈）	0.5L	1本
油とりクリーナー原液	200ml	1本
ポリ袋(厚手)	20L	10枚
取り扱い説明書	1	式
収納ボックス(W366×D262×H284)	折りたたみ式	1箱

(※1)上記の商品構成は変更されることがあります。

■適用条件：オイルスポンジ・油とりクリーナーは海面には直接使用しないこと

■適用油種：重機に使用する作動油（機械油）、軽油



サプライヤー

(株)バイオ・ジェネシス テクノロジー ジャパン

〒107-0052 東京都港区赤坂 3-21-15 東都赤坂ビ 2F

TEL 03-3560-3885 FAX 03-3586-3810

<http://bio-gtj.com/>

梱包商品	使用法	備考
オイルスポンジ 	①油に直接散布すれば直ちに吸着し、オイルスポンジがに焦げ茶色に変色します。 ②土壌に漏れた油は、オイルスポンジを散布し、よく攪拌混合し、水に入れて油膜が出なければ作業完了です。	<ul style="list-style-type: none"> 雨天でも使用可能です。 油を吸着したオイルスポンジはポリ袋に回収して産業廃棄物として処分してください。
油とりクリーナー 	①水に浮かんだ油膜には直接振りかけると油膜が消えます。 ②油がこぼれた路面などの隙間にしみ込んだ場合は希釈液を散布後、ブラシで擦って油を剥離させて、オイルスポンジによる吸着処理を行うと効果的です。	<ul style="list-style-type: none"> 油膜除去には 30 倍に希釈して使用します。 路面の隙間にしみ込んだ油に対しては、軽油などの軽質油は 30 倍、機械油は 15 倍希釈してお使いください。

使用例

■アスファルト・コンクリートに漏れた油の除去



油の量とほぼ同量のオイルスポンジで表面の油を荒取



油とりクリーナーの希釈液で間隙に入った油を剥離



再度オイルスポンジで剥離された油を吸着

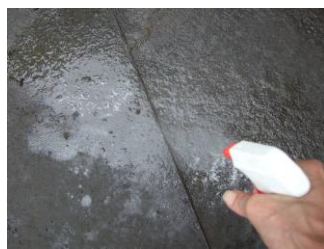


油の除去完了
油膜なし

■油膜消し



油とりクリーナー30倍希釈液使



■土壌に漏れた少量の油の処理



オイルスポンジを散布し良くかき混ぜ、土を水に入れて油膜がでなければ作業完了

■水面に浮上している油の処理



①薄い油膜

油とりクリーナーの30倍希釈液で油膜消し。

②濃い油層

オイルスポンジで油を全て吸着させ、回収するか沈殿させる(油の再溶出はなし)。沈殿したものは汚泥として処分すること。

【使用済みのオイルスポンジの処分】

※ポリ袋に回収して産業廃棄物として処分